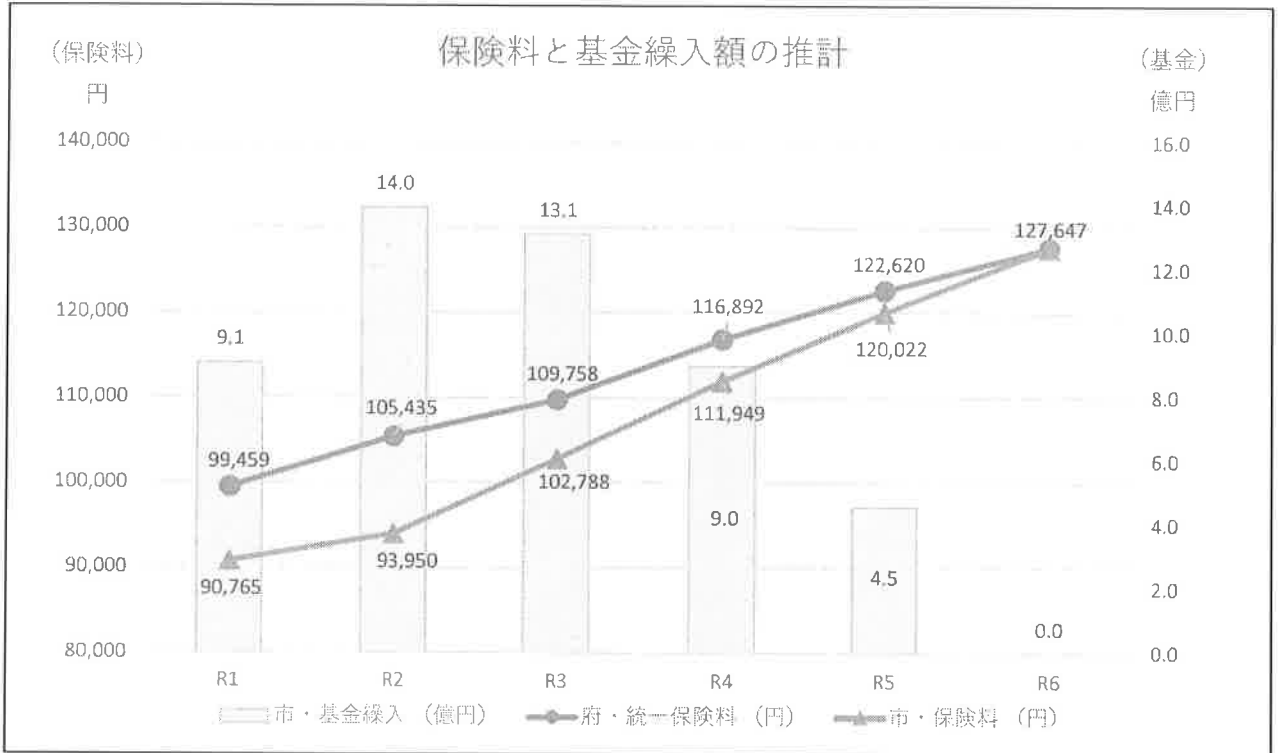


案① 市の激変緩和計画(案) (1.29倍ver)

R2	R3	R4	R5	R6
100%	90%	60%	30%	0%



	R1	R2	R3	R4	R5	R6
府・統一保険料 (円)	99,459	105,435	109,758	116,892	122,620	127,647
前年度比(円)		5,976	4,323	7,134	5,728	5,027
前年度比(%)		6.0%	4.1%	6.5%	4.9%	4.1%
市・保険料 (円)	90,765	93,950	102,788	111,949	120,022	127,647
前年度比(円)		3,185	8,838	9,161	8,073	7,625
前年度比(%)		3.5%	9.4%	8.9%	7.2%	6.4%
市・基金繰入 (億円)	9.1	14.0	13.1	9.0	4.5	0.0
				40.6 億円		

【試算の前提】

- ・大阪府試算による統一保険料率の伸びに基づき試算(R1→R6:1.29倍)
- ・被保険者は前年度比96%で推移(大阪府推計)
- ・R2年度の市・激変緩和割合を100%として算定

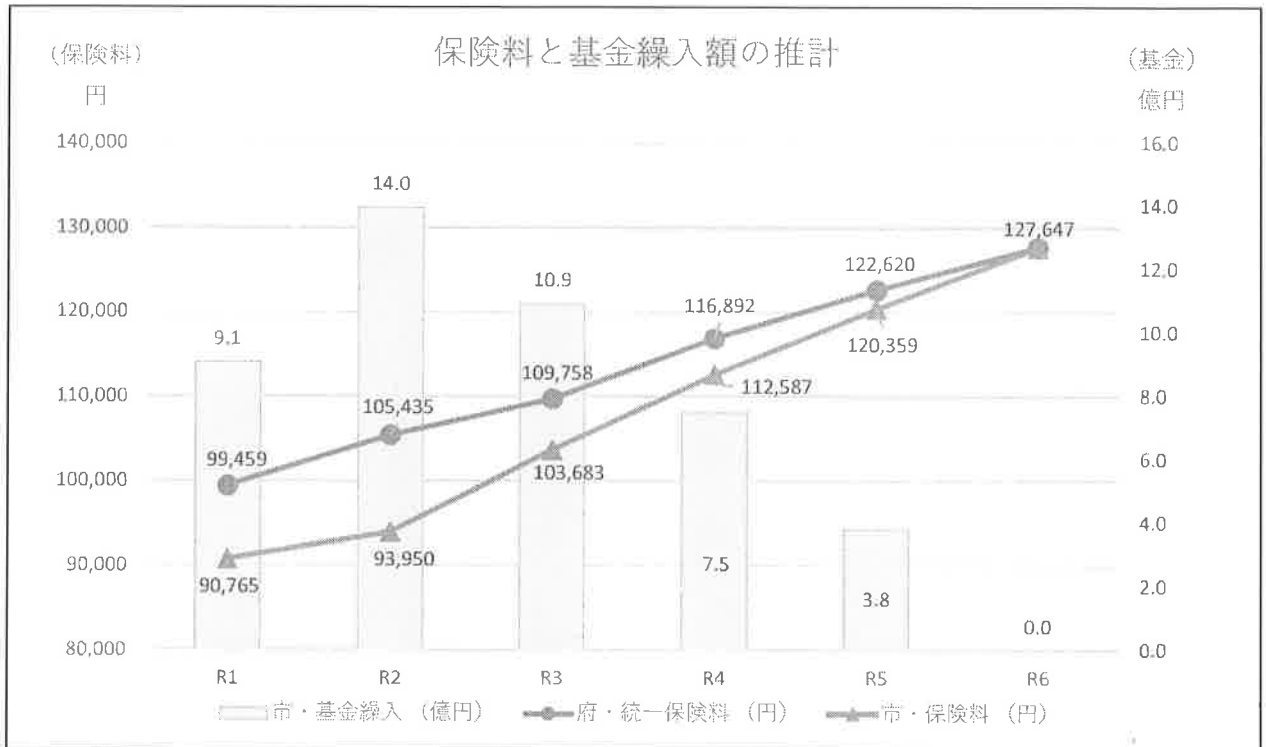
＜府の「激変緩和措置の手法の見直し」の影響について＞

- ・府・統一保険料(R3～R5)については、見直しによる引下げは未反映
- ・市・保険料(R3～R5)については、見直しにより府・激変緩和措置財源が縮減される影響を反映済

※あくまでも粗い試算値であり、実際の保険料額は社会情勢や国係数等により変動する。

案② 市の激変緩和計画(案) (1.29倍ver)

R2	R3	R4	R5	R6
100%	75%	50%	25%	0%



	R1	R2	R3	R4	R5	R6
府・統一保険料 (円)	99,459	105,435	109,758	116,892	122,620	127,647
前年度比(円)		5,976	4,323	7,134	5,728	5,027
前年度比(%)		6.0%	4.1%	6.5%	4.9%	4.1%
市・保険料 (円)	90,765	93,950	103,683	112,587	120,359	127,647
前年度比(円)		3,185	9,733	8,904	7,772	7,288
前年度比(%)		3.5%	10.4%	8.6%	6.9%	6.1%
市・基金繰入 (億円)	9.1	14.0	10.9	7.5	3.8	0.0
	36.1 億円					

【試算の前提】

- ・大阪府試算による統一保険料率の伸びに基づき試算(R1→R6:1.29倍)
- ・被保険者は前年度比96%で推移(大阪府推計)
- ・R2年度の市・激変緩和割合を100%として算定

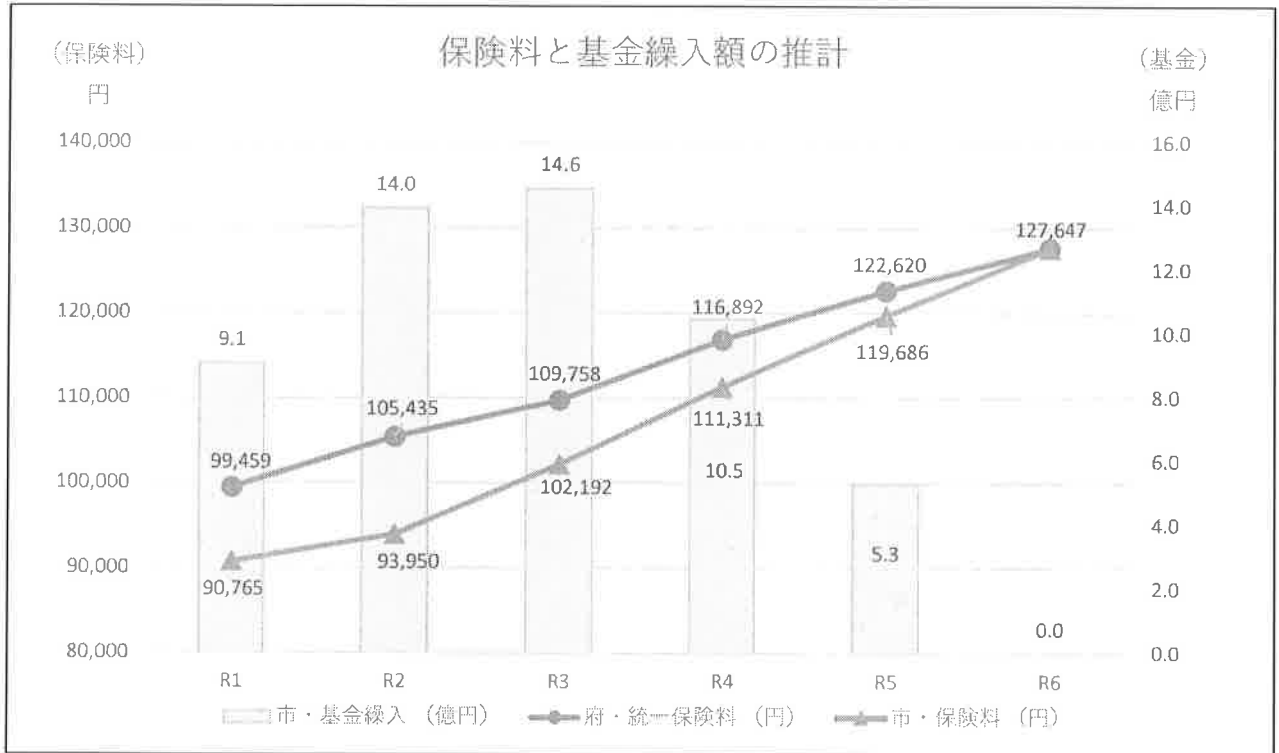
<府の「激変緩和措置の手法の見直し」の影響について>

- ・府・統一保険料(R3～R5)については、見直しによる引下げは未反映
- ・市・保険料(R3～R5)については、見直しにより府・激変緩和措置財源が縮減される影響を反映済

※あくまでも粗い試算値であり、実際の保険料額は社会情勢や国係数等により変動する。

案③ 市の激変緩和計画(案) (1.29倍ver)

R2	R3	R4	R5	R6
100%	100%	70%	35%	0%



	R1	R2	R3	R4	R5	R6
府・統一保険料 (円)	99,459	105,435	109,758	116,892	122,620	127,647
前年度比(円)		5,976	4,323	7,134	5,728	5,027
前年度比(%)		6.0%	4.1%	6.5%	4.9%	4.1%
市・保険料 (円)	90,765	93,950	102,192	111,311	119,686	127,647
前年度比(円)		3,185	8,242	9,119	8,375	7,961
前年度比(%)		3.5%	8.8%	8.9%	7.5%	6.7%
市・基金繰入 (億円)	9.1	14.0	14.6	10.5	5.3	0.0
		44.3 億円				

【試算の前提】

- ・大阪府試算による統一保険料率の伸びに基づき試算(R1→R6: 1.50倍)
- ・被保険者は前年度比96%で推移(大阪府推計)
- ・R2年度の市・激変緩和割合を100%として算定

<府の「激変緩和措置の手法の見直し」の影響について>

- ・府・統一保険料(R3～R5)については、見直しによる引下げは未反映
- ・市・保険料(R3～R5)については、見直しにより府・激変緩和措置財源が縮減される影響を反映済

※あくまでも粗い試算値であり、実際の保険料額は社会情勢や国係数等により変動する。